

○牧之原市消防団協力事業所表示制度実施要綱

平成23年3月14日

告示第17号

（目的）

第1条 この告示は、牧之原市消防団に積極的に協力している事業所又はその他の団体に対して、消防団協力事業所表示証を交付するために必要な事項について定め、もって地域の消防防災力の充実強化等の一層の推進を図ることを目的とする。

（用語の定義）

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 事業所等 事業所又はその他の団体をいう。
- (2) 協力事業所 市長が消防団活動に協力している事業所等として認め、消防団協力事業所表示証を交付した消防団協力事業所をいう。
- (3) 表示証 前号の協力事業所に対して、消防団活動に協力する証として交付する消防団協力事業所表示証をいう。
- (4) 機能別消防分団 消防庁通知（平成17年1月26日付け消防消第18号）に基づき、特定の活動・役割及び大規模災害等に参加する分団をいう。
- (5) 消防団長等 消防団長のほか、自治会長等の消防団活動を支援する者をいう。

（表示証の交付申請及び推薦）

第3条 協力事業所としての認定及び表示証の交付を受けようとする事業所等は、市長に牧之原市消防団協力事業所認定・表示証交付申請書（様式第1号）により申請を行うものとする。

2 消防団長等は、表示証を交付する事業所等について、当該事業所等の意思を確認の上、牧之原市消防団協力事業所認定・表示証交付推薦書（様式第2号）により市長に推薦することができる。

（認定基準）

第4条 市長は前条に規定する申請について、次の各号に掲げる基準のいずれかに適合していると認められるときは、協力事業所の認定を行うものとする。

ただし、消防関係法令に違反している事業所は除くものとする。

- (1) 従業員が消防団員として1人以上入団している事業所等
- (2) 従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所等
- (3) 災害時等に事業所の資機材等を消防団に提供するなど協力をしている事業所等
- (4) 従業員による機能別消防分団等を設置している事業所等
- (5) その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与するなど、市長が特に優良と認める事業所等

（審査）

第5条 市長は次の各号のいずれかに該当する場合、前条の基準に適合するかどうかについて審査を行うものである。

- (1) 申請又は推薦があった場合
- (2) 市長が消防団活動に協力している事業所等であると特に認めた場合

（表示証の交付）

第6条 市長は、審査の結果、協力事業所の認定を行ったときは、当該事業所等に消防団協力事業所表示証交付書（様式第3号）及び表示証（様式第4号）を交付するものとする。

- 2 協力事業所として認定した事業所等が他の市町村にある場合は、協議の上、他の市町村長と連名で、表示証を交付することができるものとする。

（表示証の表示）

第7条 協力事業所は、表示証を交付した市町村名、交付された年月等を付して、表示証を表示することができる。

- 2 協力事業所として認めた事業所等が他の市町村にある場合は、前項の表示の他に、当該事業所が所在する市町村の名称も併せて付することができる。

- 3 表示証は次に掲げる場所等に表示するものとする。

- (1) 表示証を交付された事業所等の見えやすい場所
- (2) パンフレット、チラシ、ポスター、看板、電磁方法（電子的方法、磁気的方法その他の人の知覚によって認識することができない方法をいう。）により行う映像その他の広告

- 4 表示できる表示証の様式については、前条に掲げる様式第4号のほか、様式第4号を拡大又は縮小したものとする。

（表示証交付簿の備え付け）

第8条 市長は、表示証の交付に際して、牧之原市消防団協力事業所表示証交付整理簿（様式第5号）を備え付け、表示証の交付に関する事業所の名称、住所、有効期間等の必要事項を記録するものとする。

（表示有効期間）

第9条 表示の有効期間は、原則として、認定の日から2年又は第10条の規定による認定の取り消しの日までとする。ただし、協力事業所が総務省消防庁消防団協力事業所表示証（以下「総務省消防庁表示証」という。）の交付を受けた場合は、表示の有効期間は、総務省消防庁消防団協力事業所の総務省消防庁表示証の交付を受けた日から2年間とする。

- 2 表示証の表示の効力が失効した事業所等については、第7条に規定する表示を行うことができない。

3 市長は、認定の日から2年を経過する前に協力事業所から牧之原市消防団協力事業所認定・表示証交付申請書（様式第1号）が提出され、審査し適当と認めるときは、認定を更新できるものとする。

（認定の取消し）

第10条 市長は、協力事業所が事業を廃止又は休止したとき、第4条に規定する基準を満たさないこととなったとき、偽りその他不正な手段により表示証の認定を受けたとき、又はその他協力事業所としての表示が適当でないと認めるときは、当該認定を取り消すことができる。この場合において、市長は、当該認定を取り消した事業所に対し、牧之原市消防団協力事業所認定取消通知書（様式第6号）により通知するものとする。

2 前項の規定により協力事業所の認定を取り消された事業所等は、速やかに、表示証を市長へ返還しなければならない。

（協力事業所の公表）

第11条 市長は、協力事業所の名称、牧之原市消防団への協力内容、その他の事項について、広報紙等により公表するものとする。

（所掌）

第12条 この告示に関する事務は、防災課において所掌する。

（その他）

第13条 この告示に定めるもののほか、この告示の実施について必要な事項は別に定める。

附 則

この告示は、平成23年4月1日から施行する。